



歩行者被害の交通死亡事故発生!!

8月8日(火) 午前10時20分頃

西都市中妻1丁目の県道で、80歳代男性の運転する普通乗用車が自宅敷地内から車道に後退する際、歩行中の50歳代女性に衝突し、歩行者が亡くなりました。

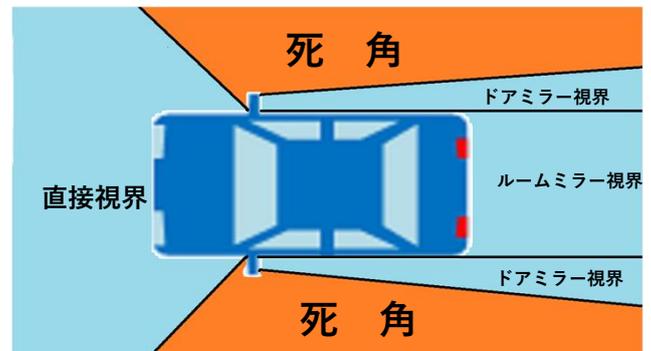
路外から車道に出る際の注意点

- 前を向いて発進できるように、バック駐車（出船駐車）を心がけましょう。
- 同乗者がいる場合は、誘導してもらいましょう。
- 運転席からの死角について理解しましょう。



車の「死角」について

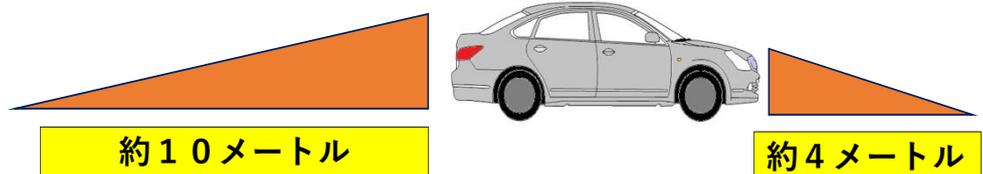
車の周囲には、運転席から見えない「死角」というものがあります。右の図のようにドアミラーで確認できる範囲はかなり限られています。目視確認をしないと、直近の車やバイク、自転車を見落とすことになるので、しっかりと安全確認をしましょう。



車の直近は、車種や運転手の体格で差がありますが、前方が約4メートル、後方が約10メートルが死角とも言われています。

車に乗る前に車の周囲に物や人はいないかしっかり確認しましょう。運転中も、自分の車の死角を把握して慎重な運転を実践しましょう。

乗車前に右図の▲の部分に物や人がいないか、しっかり目視確認しましょう。



毎月10日は「県民交通安全の日」

地域の交通事故情勢に応じた活動を行う日です。地域や職場、学校、家庭等で交通安全活動に取り組みましょう。